

春期オーストラリア研修

プログラム区分	語学研修	
主幹部署・問合せ先	英米語学科	
研修先国・都市名	オーストラリア・メルボルン	
研修先	オーストラリアン・カソリック大学	
プログラム概要	<p>英米語学科のオーストラリア研修は、春休み期間に実施する約6週間の英語研修プログラムです。</p> <p>オーストラリアのビクトリア州、メルボルンにあるオーストラリアン・カソリック大学にて、午前中はリスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの力を伸ばす英語の授業を受け、午後は全学科開放のワークショップの時間になります。</p> <p>また、学外学習に参加してオーストラリアの歴史や文化に触れることができます。研修中はホームステイをするため、大学での授業以外にも英語に触れる時間がたくさんあります。</p> <p>海外研修は教職員が引率者として同行するので、「海外に行ったことがなくて不安」という方でも安心して参加できます。また、多くの研修参加者が、帰国後に中期留学（約3か月）や長期留学（半年～1年）に挑戦しています。</p>	
日程	2027年2月上旬～2027年3月中旬（5週間）	
単位認定	海外研修 IIA（4単位）	
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：仏・中	
内容	語学研修：有	語学研修以外の内容：無
引率者の有無	全日程	
住形態	ホームステイ	
参加費用 (概算・見込み)	参加費総額：763,000円/人 大学補助金：最大120,000円	
その他	<p>※上記内容は変更する場合があります。</p> <p>※4年生は卒業の関係上、大学補助金と単位認定はありません。</p> <p>春期海外研修についての詳細は2期の初めに開催する募集説明会にて。</p>	

中部国際空港
↓
シンガポール経由
↓
メルボルン宿泊
↓
オーストラリアン・カソリック大学にて
5週間の語学研修
↓
帰国

※2025年度実施日程



体験記

春期オーストラリア研修に参加して

氏名：柘植 一花 （2025 年度参加）

私にとって今回のオーストラリア研修は、人生で初めての海外、初めての飛行機という大きな挑戦の連続から始まりました。出発前は、本当に1ヶ月過ごせるのかと不安でしたが、到着後はメルボルンの歴史的な建物や豊かな自然、温かく親切な現地の人々にたくさん刺激を受けました。ACUの授業では、英語の発音やリーディングの練習だけでなく、オーグースラングの紹介や、週に1、2回の遠足など、日本では味わえないことを体験しました。セントキルダの広大な海を初めて見た時の感動は、今でも鮮明に覚えています。

しかし研修が進むにつれて、ホストファミリーとうまく会話ができないもどかしさや、同じ研修生たちが現地での生活に慣れ、積極的に異文化交流に取り組む姿を見て、自分だけが取り残されるような、強い焦りと寂しさを感じていました。そして自分を追い込んだ結果、その反動で人が怖い、今週は誰にも会いたくない、と落ち込む時期もありました。

ただ、こうした挫折を経験したからこそ、大切なことにも気づきました。留学と聞くと「英語を完璧にしなければ」と焦りがちですが、そればかりを考えると、せっかくの貴重な機会が苦しいものになってしまいます。たとえ完璧でなくても、綺麗な景色を楽しみ、美味しいご飯を食べて、「また来たい」と少しでも前向きになれたのなら、その留学は十分に成功しているのだと感じました。

これから研修を考えている皆さんにも、無理をせず、自分なりの楽しみ方を見つけて、充実した留学生活を送ってほしいと思います。

